



インスピレーションになる

Rotary



国際ロータリー第2610地区

南砺ロータリークラブ

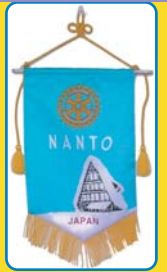
クラブ会報

なんと

NO. 2412

URL <http://www.nanto-rc.jp>

E-mail [office@nanto-rc.jp](mailto:office@nanto-rc.jp)



例会日/火曜日 12:30点鐘 例会場/富山銀行福光支店4階 ◆事務局/富山県南砺市福光7336-4 ふくみつ光房内 ☎ 0763-53-1333 FAX 53-1334

撮影 写真同好会 澤田喜朗会員



福光ねっぷり祭・民話街流し。今年4日間通して昨年より2割増しの入出でした。

- ◆9月の誕生日祝 7日榊 祐人君 14日岡部一輝君 23日西村 孝君 24日武田慎一君 24日石崎和三君
- ♪9月の結婚記念祝 26日北島芳信君
- ◆理事会報告 久恵龍三幹事

- ①9/9「職奉研究セミナー」出席者(11名)はマーク扱いに。
- ②一般会計不足分を特別会計より借り入れ
- ③岡部P ガバナーがRIJYEM理事に就任 (2年間)
- ◆幹事報告 久恵龍三幹事

- ①G事務所より「2018年9月 Rotary Shop」のご案内。
- ②G事務所より「2018年9月は基本的教育と識字率向上月間」
- ③高岡北RCより「富山第4分区ゴルフ大会」案内  
日時：10月20日(土) 9:12スタート 場所：花尾CC
- ④高岡西、新湊、小矢部中、高岡万葉各RCより例会変更の案内
- ⑤例会担当変更9/11は米山情報、18日は井沢会員担当に変更。
- ⑥ポロシャツのサイズを自身の体格と相談して、記入してください。

◆次期ガバナー補佐選出委員会報告

全委員一致して《澤田喜朗君を推挙》した。

★ニコニコボックス 9/4 榊 祐人委員長

- 岡部君 誕生祝ありがとうございます。「ロータリーの友」の理事は無事終了、今度はライジャム(RIJYEM) (一般社団法人国際ロータリー日本青少年交換多地区合同機構)の理事を2年間任命されました。
- 荒井君 インターアクト部顧問紫藤瑞江先生、初めまして。インターアクトクラブのご指導よろしくお願ひ致します。
- 榊 君 誕生祝ありがとうございます。58才になります。台風21号の行方が気になります。稲や柿に被害のない様祈ります。昨日から9月定例会が始まりました。新聞にも書いてある通りこちらの方が荒れそうです。
- 北島君 記念日のお祝いに感謝して。(祝の花が似合っていましたヨ)
- 尾山君 福光高等学校、紫藤瑞江様ようこそ。
- 大西君 紫藤先生ようこそ。本日の卓話よろしくお願ひします。
- 中田裕君 福光高校、紫藤先生をお迎えして。
- 杉本君 IA部顧問紫藤様、ご苦労様です。卓話楽しみです。
- 北川君 皆様、例会ご苦労様です。紫藤先生ようこそ。
- 川合君 おわら風の盆に昨夜行ってきました。風情有りが良かったです。
- 片山浩君 台風が近づいています。
- 谷村君 台風がたいした事無く、ニコリと出来ます様に。
- 山田喜君 台風20号の時、住んでいる所の地下駐車場が冠水してしまいました。配管屋さんによると、管のエアーカーミだそうで、エアーカーミを抜いてもらいましたが、今回大丈夫なことを祈ってマス。
- 石崎和君 台風です。南九州や沖縄の家、屋根が低く作ってあります。風よけます。
- 山田孝君 先週、席替えて賞品いただきありがとうございます。

第2472回例会 平成30年9月4日(火)台風21号前兆・曇天

- ◆点 鐘 12:30 岩木貴之会長
- ◆司 会 森 悦夫SAA
- ◆国歌「君が代」ソング:「四つのテスト」
- ◆ゲスト 福光高等学校インターアクト部顧問 紫藤瑞江先生
- ◆会長の時間 岩木貴之会長

政府は2020年のオリンピック・パラリンピックに向け、その酷暑対策としてサマータイム制の導入について、検討に入りました。ただ国民生活に直結した案件だけに政府提出法案ではなく、議員立法として超党派での成立を目指すべきとの方向に傾いたようです。事の発端は7月27日、オリンピック大会組織委員会・会長の森喜朗・元総理が首相官邸を訪れ、安倍総理に制度の導入の要請をしたことがきっかけとなっております。

このサマータイム制は、今現在、北米、欧州など全世界の約70ヶ国が採用しており、日本でも昭和23年から27年までの4年間採用されました。その後、平成に入って、検討・協議されましたが、いずれも法案提出までには至っておりません。日本人の習慣、日本の慣習・風土に合わないというのが理由でした。このサマータイム制というのは、日照時間の長い夏場に時計を1時間(或いは2時間)早く進め、日照時間を有効活用するというので、約100年前、イギリスで採用されております。

メリットは朝の明るい時間を無駄にせず、そして夕方により多くの明るい時間を使うことができるというので、照明や冷房の節約となる、“省エネ効果”と“余暇の有効活用”そこから発生する“経済効果”が挙げられております。さらに今回はオリンピック・パラリンピックでの酷暑対策になるとも言われております。

デメリットはと言いますと、IT業界ではコンピューターシステムの変更を余儀なくされ、莫大なコストが必要となります。更に交通機関のダイヤの変更、金融や郵便、証券取引など、流通・物流業界、サービス業など、経済活動全てにおいて、変更が必要となり、巨額の費用と労力・時間が掛かってくるということです。さらに日本睡眠学会では、睡眠覚醒リズムが混乱し体調不良や睡眠不足が増加するのではないかと懸念されております。

ニューヨークではサマータイムに切り替わってからの1週間で交通事故が10%、カナダでは23%増加したとの報告も有ります。これは睡眠不足のドライバーの増加が直接の原因だそうです。さらに、朝早くから活動(仕事)しますので、サービス業界などは、開店時間やサービスの提供時間など勤務時間の増加に繋がり、“働き方改革”に逆行するのでは、と懸念されております。

そんな中、8月31日欧州連合(EU)の行政機能を担う欧州委員会は、欧州議会と欧州理事会に、この制度の廃止を提案すると発表致しました。その理由は、欧州委員会が7月~8月中旬にかけ、EU加盟国全域にパブリックコメントを実施し、全28ヶ国(約460万人)より意見を取り寄せ“健康に悪影響がある、省エネの効果が乏しい、交通事故の原因となっている”などなど、“約84%がサマータイム制度の廃止を支持した”と発表しております。

本日のプログラム 9月11日(火) 第2473回 米山情報 ゲスト カレドA.A.ガンドゥル奨学生 担当 谷口和尋米山委員長

◆出席報告 杉本正人副委員長

会員数	9月4日出席率	8月21日の修正
47	70.21% (欠14)	80.85% (欠9マーク3)

メークアップ:岡部一輝君、片山道代君、川合声一君。

次回の予定 9月18日(火) 第2474回 卓話 担当 井沢正生会員



皆さんこんにちは、初めまして。4月から異動で石動高校から南砺福光高校に来ました。生まれは魚津市で、普段から魚津弁が出てしまうので、授業中に出ないよう気を付けています。毎日ドキドキしながら通っており、川のほとりにボンボリが一杯付いていて、凄く風情のあるところだと感じています。地域的に温かい雰囲気、生徒も温かい人が多くこれから楽しみです。

生徒会がボランティア活動しているところはありますが、インターアクト部があるのは県内で福光高校だけで、この部を生徒と一緒に元気でやっていきたいと考えています。

【スライド】

昭和48年創部で、現在部員は13名(1年生4名、2年生9名)です。3年生は15名と多かったのですが、引退しました。ロータリーの支援を受けながら、ボランティアと国際交流を中心に活動しています。常日頃より、南砺ロータリークラブのサポートを頂きながら、地域に根差した活動を心掛けており感謝申し上げます。

過去2年間の主なボランティア活動を紹介します。災害募金活動や読み聞かせ、エコキャップ運動、清掃、スポーツ大会などのボランティアなどを行ってきました。

【募金活動】

昨年校内で行ったメキシコ中部地震の募金活動です。今年度、西日本で発生した「平成30年7月豪雨」の報道を見て、補習期間中でしたが3日間「楽蔵」で行い、沢山の善意が集まりました。101,215円集まり、赤十字社を通じて被災地に送りました。9月21日の文化祭でも募金活動をしたいと考えています。

H30 7/19~21 らくらショッピングモールにて  
平成30年7月西日本豪雨 災害募金



【読み聞かせ】

毎年恒例の読み聞かせボランティアは、福光児童館キッズランドで行っています。7~8月の計7日間、図書委員も含め延べ23人で行いました。どの様に読めば小さい子どもに喜んで貰えるか、読み聞かせの熟練の方を招き講習会をしました。講師の方は「子どもたちは、高校生の若い声が大好きなんだよ」と言われ、本選びや実際の読み聞かせの練習をしました。当日、凄く緊張していましたが、子供たちが高校生を取り囲み熱心に聞き入っていました。読み聞かせの後、ドッジボールなどで子どもと触れ合っていました。「明日も遊びに行きたい」と言って、2日間通った生徒もいます。

読み聞かせボランティア



7~8月  
福光児童館  
きッズランドにて

【エコキャップ運動】

集めたペットボトルのキャップは洗浄したのち乾燥して、南砺市社会福祉協議会に届けます。ポリオ撲滅のワクチンに役立てていただきます。

【清掃ボランティア】

校内の清掃も度々やっていますが、今年は小矢部川の河川敷の清掃は台風の影響で中止となりましたが、来年度以降また参加したいと思います。

【スポーツ大会】

昨年度、身体障がい者のスポーツ大会の競技の審判や記録など、運営のお手伝いをしました。選手の方とコミュニケーションを取りながら、競技に参加する生徒もいました。地域の方々と触れ合わせることで、生徒も有意義だったと喜んでいました。

【国際理解交流活動】

去年の6月まで留学していたアメリカのルースさんとお好み焼きなど日本の料理やカルタ、折り紙などで交流しました。ルースさんによる教養講座では、日本とアメリカの高校の違いについて説明しました。

2年に1度行われるオーストラリアのバックリーパークカレッジの短期交換留学生との交流では、一緒に授業を受けたり、浴衣を着て日本の文化に触れたのが好評でした。今年度も12月に25名の受け入れをしますが、インターアクト部以外の生徒も受け入れることになり準備に励んでいます。

「ユースフォーラムin砺波」では、世界の教育について意見交換し、パネルディスカッションがありました。

毎年開催される国際交流フェスティバルは、生徒が楽しみにしています。今年は7月8日福光福祉会館で開催され、スタッフとして参加し英語カルタや民族衣装の体験を手伝いました。最後のステージ発表では、一緒に歌ったり踊ったりして楽しんでいました。他の国の文化に触れたり、人との交流が気に入っているようです。29年度に来日したロシアダンスチームとの交流では、麦屋踊りを披露しました。

◆昨年度、本校の常本菜里さんが海外研修(IA豪州研修)に参加した際のプレゼンテーションを紹介します。

「1日目は多くの方に見送られ、期待と興奮、緊張の中20名でシドニーへ出発。2日目は市内を観光し、ヨーロッパ風の綺麗な建物と景色に圧倒されました。3日目は2つの学校を訪問。現地の中高生とカルタや福笑いなど日本の遊びで交流し、授業も受けました。生徒が積極的なのが印象的で、一人1台のコンピューターがあり日本のとの違いに刺激を受けました。その後夕食に出掛け、カンガルーに出会い嬉しかった。4日目は天候に恵まれ、オーストラリアの大自然を身近に感じる事が出来ました。5日目はマンスリービーチホストファミリーとクルーザーで出掛け、アボリジニにも出会うことができました。フェアウェルパーティーでホストファミリーとの最後の夜を過ごし、二人羽織で大いに盛り上がりました。あっという間に時間が過ぎ楽しい夜でした。6日目は自由行動で、ショッピングセンターで色々とお土産を買いました。皆で地図を見ながら沢山歩き回り疲れましたが、時間一杯オーストラリアの最終日を満喫しました。最終日、解団式で日本に帰るとさすがに安堵感で一杯でした。」

当初、なかなか英語が通じずホストファミリーの身振り手振りでコミュニケーションに努めていただき、何とか身振り手振りで対応し、凄く思い出に残っています。フェアウェルパーティーの様子ですが、名前を漢字で紹介するなどとても好評でした。

最初は期待と不安で一杯でしたが不安はすぐに無くなり、充実した1週間でした。見るもの感じるもの全てに圧倒され、何よりホストファミリーとの出会いがかけがえのないものでした。今でもメールのやり取りが続いているのでとても嬉しいです。

今回の研修で沢山の事を学び、もっと英語を話せるようになりたいと思います。私にとって非常に貴重な経験でした。この研修に参加できたことに感謝いたします。

コミュニケーションを取ることの難しさと大切さを知ることが出来ました。今後とも色々な国の方々とコミュニケーションを取っていききたいと思います。色々な面でご支援いただき有難うございました。

顧問として、人との触れ合いをモットーに色々なことに取り組んでいきたいと思っています。ご清聴ありがとうございました。

(会報担当・榊 祐人)